

平成30年度

# 議会報告会

## 次 第

- 開 会
- 議長・副議長挨拶
- 各委員会の報告
  - ・ 総務常任委員会 (P 5～ 6)
  - ・ 教育民生常任委員会 (P 7～ 8)
  - ・ 経済環境常任委員会 (P 9～10)
  - ・ 建設水道常任委員会 (P11～12)
  - ・ 空港対策特別委員会 (P13～14)
  - ・ 新市場整備・輸出拠点化等  
調査特別委員会 (P15～16)
- 意見交換
  - 午前の部 「子育てについて」
  - 午後の部 「防災について」
- 閉 会

平成30年11月3日（土・祝）

午前の部（10時～12時） もりんぴあこうづ  
午後の部（14時～16時） 成田市役所

主催 成田市議会

# 議員

## 午 前 の 部

### ◇ 常任委員会

◎ : 委員長    ○ : 副委員長

	出 席 委 員			
総 務	◎神 崎 利 一	一 山 貴 志	雨 宮 真 吾	宇 都 宮 高 明
教育民生	○鳥 海 直 樹	荒 川 さ くら	村 嶋 照 等	上 田 信 博
経済環境	◎荒 木 博	石 渡 孝 春	大 倉 富 重 雄	
建設水道	◎湯 浅 雅 明	小 澤 孝 一	平 良 清 忠	海 保 貞 夫

### ◇ 特別委員会

	出 席 委 員			
空港対策	◎上 田 信 博 海 保 貞 夫	小 澤 孝 一	神 崎 利 一	宇 都 宮 高 明
新市場整備・輸 出拠点化等調査	◎大 倉 富 重 雄 上 田 信 博	雨 宮 真 吾 石 渡 孝 春	湯 浅 雅 明	村 嶋 照 等



小澤孝一 副議長



荒川 さくら



鳥海 直樹



一山 貴志



雨宮 真吾



湯浅 雅明



荒木 博



神崎 利一



村嶋 照等



上田 信博



石渡 孝春



平良 清忠



宇都宮 高明



大倉 富重雄



海保 貞夫

# 一 覧

## 午 後 の 部

### ◇ 常任委員会

◎ : 委員長    ○ : 副委員長

	出 席 委 員			
総 務	○鬼澤雅弘	小山 昭	秋山 忍	海保茂喜
教育民生	◎油田 清	神崎 勝	福島浩一	水上幸彦
経済環境	○星野 慎太郎	会津素子	鵜澤 治	青野 勝行
建設水道	○飯島 照明	小山 昭	伊藤竹夫	

### ◇ 特別委員会

	出 席 委 員			
空港対策	○海保茂喜 水上幸彦	鬼澤雅弘 伊藤竹夫	神崎 勝 青野 勝行	秋山 忍
新市場整備・輸 出拠点化等調査	○飯島 照明 油田 清	星野 慎太郎 青野 勝行	福島浩一	鵜澤 治



伊藤竹夫 議長



星野 慎太郎



鬼澤 雅弘



会津 素子



飯島 照明



神崎 勝



福島 浩一



小山 昭



鵜澤 治



秋山 忍



水上 幸彦



海保 茂喜



油田 清



青野 勝行

## ■ タイムスケジュール

内 容	時間	備考
開会・挨拶	5分	
委員会報告	30分 ※各5分	(常任) 総務/教育民生/経済環境/建設水道 (特別) 空港対策/新市場整備・輸出拠点化等調査
	10分	質疑
(休憩 10分)		
意見交換	30分	午前の部 テーマ：子育てについて 午後の部 テーマ：防災について
	(休憩 10分)	
	30分	フリートーク
閉会		

## ■ 委員会

議会に提出された議案などをより専門的・効率的に審査するため、委員会が設置されています。

### 【 常任委員会 】

#### ○ 総務常任委員会

企画政策部、総務部、財政部、空港部、会計室、監査委員、  
選挙管理委員会、消防、議会 に関すること

#### ○ 教育民生常任委員会

市民生活部、福祉部、健康こども部、教育委員会 に関すること

#### ○ 経済環境常任委員会

シティプロモーション部、環境部、経済部、農業委員会 に関すること

#### ○ 建設水道常任委員会

土木部、都市部、水道部 に関すること

### 【 特別委員会 】

#### ○ 空港対策特別委員会

空港と共存共栄を図り、市民がよりよい生活を送れるよう、空港に関する諸課題について調査を行っています。

#### ○ 新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会

新市場の整備や輸出拠点化事業の推進に当たっての諸課題について、調査を行っています。

■意見交換 (30分：テーマ別 / 30分：フリートーク)

【午前の部】 もりんぴあこうづ 2階 MORI×MORI ホール

Aグループ

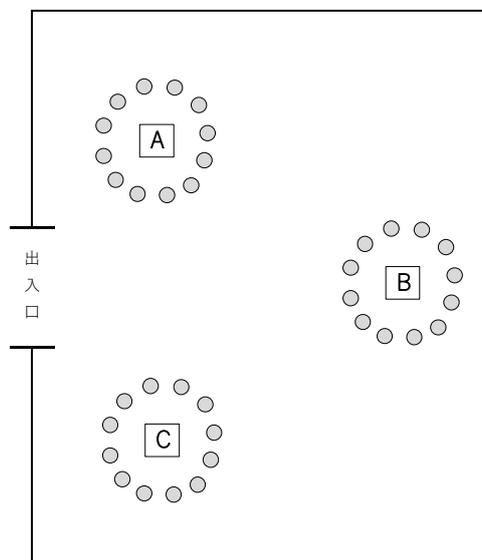
(進行) 一山 貴志 議員 荒川さくら 議員  
 小澤 孝一 副議長 神崎 利一 議員  
 宇都宮高明 議員

Bグループ

(進行) 雨宮 真吾 議員 鳥海 直樹 議員  
 村嶋 照等 議員 平良 清忠 議員  
 大倉富重雄 議員

Cグループ

(進行) 石渡 孝春 議員 湯浅 雅明 議員  
 荒木 博 議員 上田 信博 議員  
 海保 貞夫 議員



意見交換レイアウト

【午後の部】 成田市役所 1階 市民ロビー

Aグループ

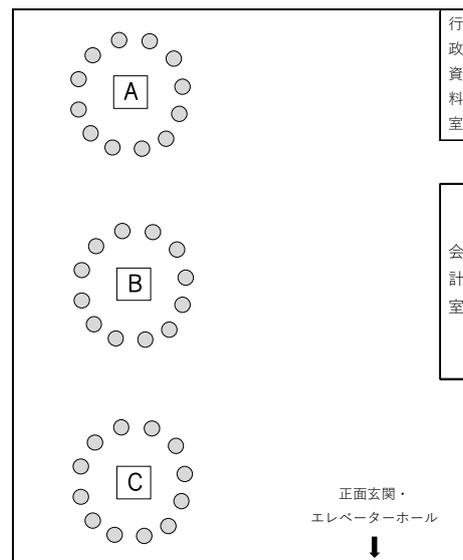
(進行) 鬼澤 雅弘 議員 星野慎太郎 議員  
 神崎 勝 議員 秋山 忍 議員

Bグループ

(進行) 海保 茂喜 議員 会津 素子 議員  
 福島 浩一 議員 伊藤 竹夫 議長  
 青野 勝行 議員

Cグループ

(進行) 小山 昭 議員 飯島 照明 議員  
 鵜澤 治 議員 水上 幸彦 議員  
 油田 清 議員



意見交換レイアウト

※グループ編成、レイアウトは変更となる場合があります。



## 総務常任委員会

### 1. 学校跡地利活用事業

将来の児童生徒数の推計結果に基づき、小中学校の現状及び長期展望を踏まえ、子供たちにとって、どのような教育環境がもっとも望ましいものであるかという視点や教育の機会等、教育諸条件の公平性を確保する観点から、さらには地域コミュニティへの影響等も勘案しながら、平成20年3月に「学校適正配置調査報告書」を策定しました。

大規模な敷地と建物を有する学校跡地について、全市的なまちづくりと地域住民の意向を尊重した地域の活性化という視点から有効に活用していくことが重要な課題となっていますが、「学校跡地利用基本方針」を定め、地域の実情を考慮しながら、学校跡地の利活用を進めています。

#### 《 学校跡地利活用事業の進捗状況 》

旧学校名	閉校年	供用年月	進捗状況
豊住中学校	平成21年	平成29年4月	健康づくりや生きがいづくりなどを支援する「豊住ふれあい健康館」として利活用
久住第二小学校	平成23年	平成31年初夏(予定)	校舎や体育館等を民間事業者に貸し付け、簡易宿所として活用することが決定
中郷小学校	平成23年	平成31年度(予定)	地域コミュニティの維持や地域活動の拠点として利活用する方針
名木小学校	平成26年	平成29年5月	障がい者通所施設である「ネクスト名木小」として利活用
東小学校	平成26年	平成33年度(予定)	公式大会が開催できる公認コースのパークゴルフ場として整備する方針
滑河小学校	平成26年		校舎を文化財の保存展示施設、体育館を地区運動施設として利活用する方針
高岡小学校	平成26年		校舎を文化財の保存施設、体育館及び運動場を地区運動施設として利活用する方針
小御門小学校	平成26年		校舎や体育館等を民間事業者に貸し付け利活用する方針

旧久住第二小学校では、校舎や体育館等を民間事業者に貸し付け、海外旅行者や訪日外国人ほか、成田周辺の観光客向けの低価格な宿泊施設を整備し運営します。

教室を客室として整備し、地元農産物を中心に使ったバーベキューメニューの提供、無料送迎バスの運行などを行う予定で、来年初夏のオープンをめざしている。



( 旧久住第2小学校跡地 イメージ図 )

## 2. 国家戦略特区推進事業

国際医療福祉大学による看護学部・保健医療学部を次いで平成29年4月には医学部が開学しました。同大学には、これまで、看護学部、保健医療学部、医学部及び附属病院に係る用地購入（約45億円）とその



（国際医療福祉大学成田病院 完成イメージ）

無償貸与、建設費（約75億円）などの補助金、附属病院を建設する（一社）成田国際医療都市機構への出資金2億円を含め、約125億円の支援を行いました。

《 国際医療福祉大学 学生の出身の別 》 平成30年5月1日現在

学部	学科	学年	県内			県外	計
			市内	市外	県内比率(%)		
医学部	医学科	1年	0	19	13.6%	121	140
		2年	0	14	10.0%	126	140
看護学部	看護学科	1年	4	59	57.3%	47	110
		2年	3	63	62.3%	40	106
		3年	8	54	59.0%	43	105
保健医療学部	理学療法学科	1年	3	38	48.2%	44	85
		2年	4	32	43.9%	46	82
		3年	6	40	50.5%	45	91
	作業療法学科	1年	2	27	69.0%	13	42
		2年	2	18	46.5%	23	43
		3年	1	21	55.0%	18	40
	言語聴覚学科	1年	3	19	52.4%	20	42
		2年	3	18	46.7%	24	45
		3年	0	20	58.8%	14	34
医学検査学科	1年	1	33	39.5%	52	86	
	2年	7	33	47.6%	44	84	
	3年	5	24	34.5%	55	84	
合計			52	532	43.0%	775	1359

畑ヶ田地先には、2020年4月開院予定で、附属病院（病床数642床）の建設が進められています。また、吉倉地先への新駅構想も含め医療関連産業の集積に向けた調査を進めています。



## 教育民生常任委員会

### 1. 待機児童解消への取り組み

#### ① 主な取り組み事業

- ・ニュータウン内公立保育園の大規模改修工事に伴う定員の拡充
- ・私立保育園等の開設に伴う定員の拡充
- ・私立保育園や認定こども園の新設に伴う施設整備補助
- ・小規模保育事業所等の地域型保育事業所の開設
- ・保育士の処遇改善及び確保策としての「なりた手当」の創設
- ・ニュータウンの保育園の大規模改修工事期間に代替保育施設として利用していた赤坂保育園の存続

#### ② ニュータウン内公立保育園改修事業

成田ニュータウン内に位置する保育園5園（橋賀台、新山、中台、吾妻、玉造）について、建設後相当の期間が経過し老朽化が進んでおり、応急的な修繕では対応できない状況であったこと、また、建設当時の基準が現在の基準に適合していない状況であったことから、児童の保育環境の向上に資することを目的として、躯体のみを残した大規模改修工事を実施するとともに、待機児童の減少を目的として定員を増やすため、保育室等の増築を行った。

なお、改修工事を実施するに当たり、保育を行いながらの工事は困難であることから、赤坂地区に仮設園舎を建設してリース契約を行い、改修園の児童の移動を行ったうえで順次大規模改修工事を実施した。

##### 《 年次計画 》

NO	保育園名	種別	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
1	赤坂保育園	仮設園舎建設	建設工事	供用開始					
2	橋賀台保育園	園舎改修工事							
3	新山保育園	園舎改修工事							
4	中台保育園	園舎改修工事							
5	吾妻保育園	園舎改修工事							
6	玉造保育園	園舎改修工事							

## 《 改修工事概要 》

NO	保育園名	延床面積 (㎡)			定員(改修前)	定員(改修後)	総事業費(千円) ※1
			うち改修面積	うち増築面積			
1	橋賀台保育園	1,123.75	839.72	284.03	150	165	398,644
2	新山保育園	1,038.22	957.78	80.44	150	※2 150	369,188
3	中台保育園	1,363.80	834.05	529.75	150	174	542,718
4	吾妻保育園	1,089.77	932.89	156.88	150	156	464,852
5	玉造保育園	1,459.64	1,327.34	132.3	150	190	609,921
計					750	835	

※1 設計委託料、改修工事費、工事監理料、備品購入費等

※2 年齢別定員の内訳を変更し、低年齢児の受け入れを増やした。

### ○改修に当たり特に配慮したこと

- ・ 保育室等については、最新の基準に適合するよう面積や必要な設備を整備するとともに、内装の仕上げ等は安全を第一に施工した。
- ・ 給食の設備について、安全・安心な食事を提供するため、汚染区域と非汚染区域を明確に区分けするとともに、床はドライ式に変更した。

### ○入所児童数等の変化

#### 《 市内全園 》

時点	入所児童数	入所待ち児童数
H26.4.1	2,089 人	130 人
H30.4.1	2,514 人	43 人

#### 《 改修した5園 》

時点	入所児童数	入所待ち児童数
H26.4.1	671 人	51 人
H30.4.1	693 人	12 人

### ③ 今後の待機児童対策

- ・ 私立保育園等の新設に伴う施設整備補助を行う。
- ・ 特定地域型保育事業所の卒園児を赤坂保育園にて受ける連携協定を結ぶ。

### ④ ニュータウン以外の保育園の改修予定

長沼・松崎・赤荻・小御門保育園については、建物の状態や利用上の問題点、最新の法令との適合状況等の調査を実施した。

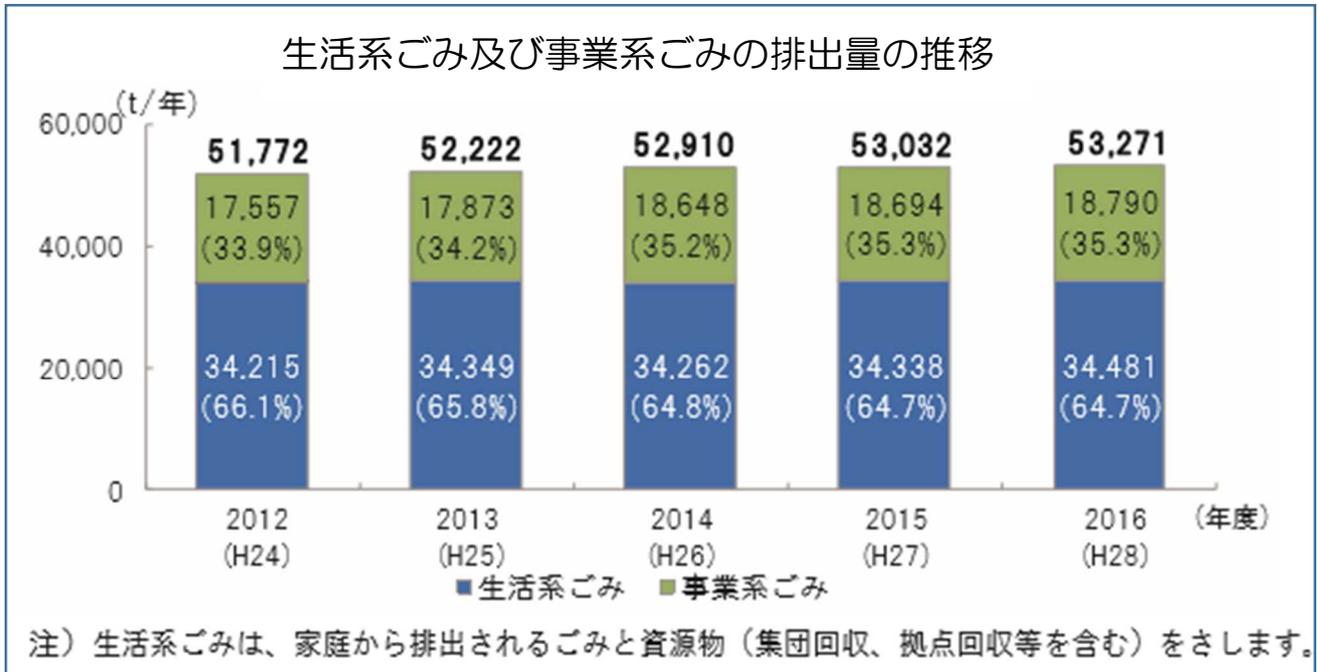
整備時期については、市内全体の保育ニーズ等を勘案するとともに、第2期子ども・子育て支援事業計画との整合を図りながら検討する。



経済環境常任委員会

【 成田市のごみ処理の現状について 】

グラフ①



成田市は、事業系ごみが全体の35%を占めており、人口が同規模の自治体平均28%と比べると事業系ごみの占める割合が多い自治体と言えます。成田市のごみ減量化については、今後、事業系ごみの減量化への取り組みが必要不可欠と考えます。

【 苫小牧市の古着・古布回収ステーション 】

【 成田市ごみの分別アプリ・スマートフォン用 】



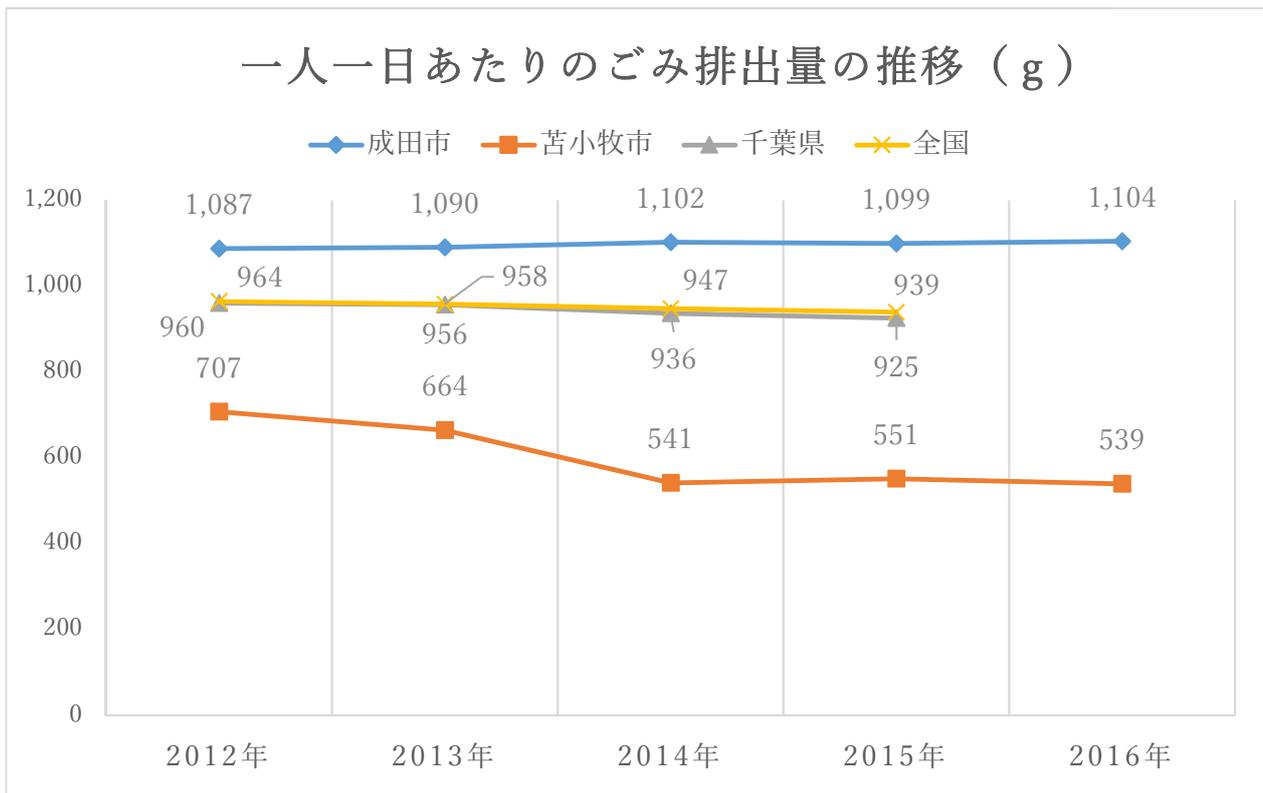
ごみ分別アプリ **さんあ〜る**®

- 1ヶ月先まで表示! **ごみ出しカレンダー**
- 分別まるわかり **ごみの分別帳**
- ごみの日をお知らせ **フラッシュ通知**

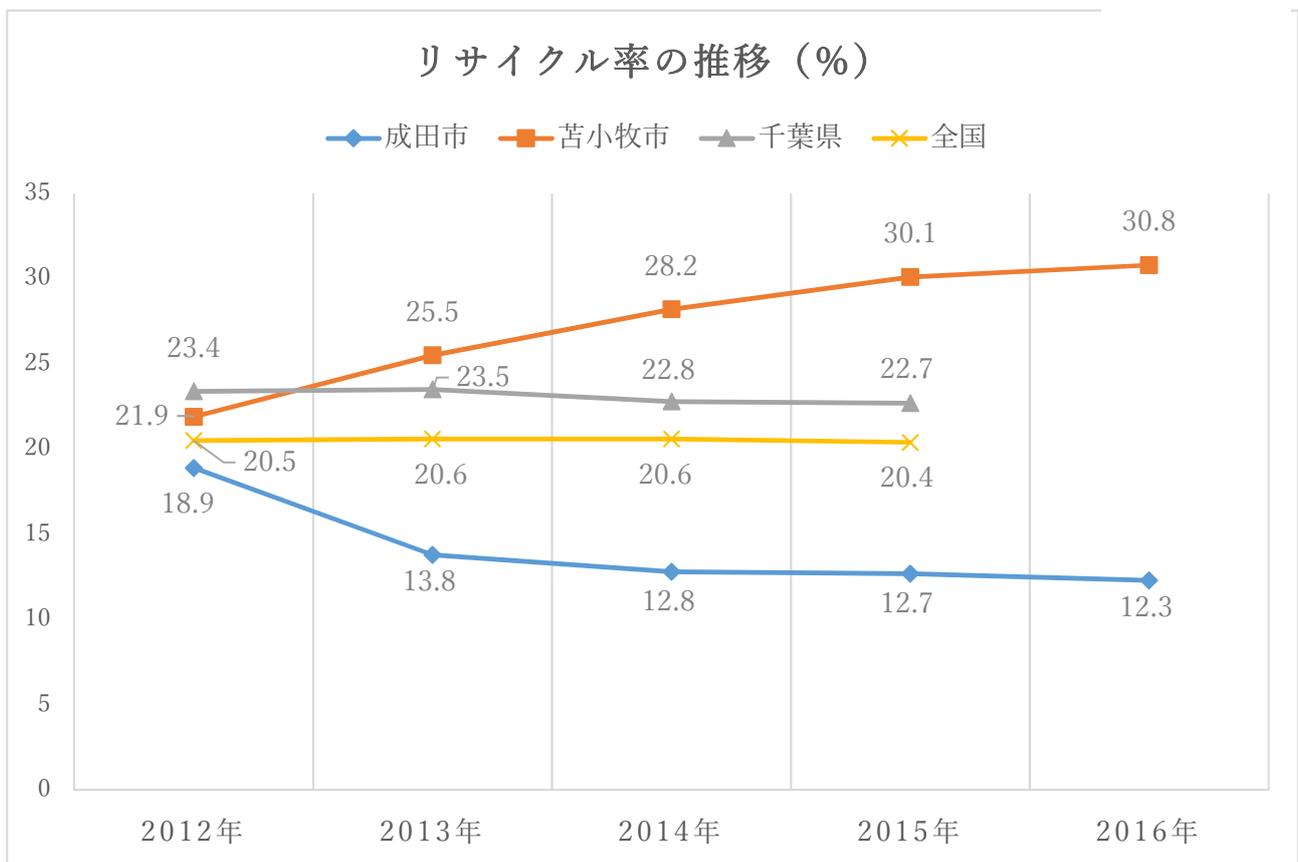
Download on the App Store | GET IT ON Google Play

アプリアイコン

グラフ②



グラフ③





## 建設水道常任委員会

### 1. ニュータウン中央線整備事業（総事業費 約59億円）



平成17年度より事業開始

平成30年度末供用開始予定

### 2. 大谷津運動公園内スケートボードパーク（総事業費 約6,100万円）



平成29年7月供用開始

質疑：本市のスケートボードパークの特徴は。

答弁：始めたばかりの人から中級者程度の利用を中心に考え設計している。

質疑：どのように管理をするのか。

答弁：指定管理者により鍵の開け閉めを行い、適宜巡視等を行うこととしている。

### 3. 広沼街区公園ドッグラン (総事業費 約 4,000 万円)



平成 30 年 7 月 供用開始

質疑：雨よけ、日よけがないがどのように考えているのか。

答弁：常緑樹を植えているが、木が育つのも時間がかかるので、今後検討していく。

### 4. 空家等対策推進事業 (平成 30 年予算 事業費 63 万円)

成田市内地区別空き家状況			
平成 29 年 8 月末日現在			
地区名	空き家数	空き家率	
成田地区	310	5.83 %	
公津地区	174	3.22 %	
八生地区	101	11.14 %	
中郷地区	26	7.24 %	
久住地区	53	5.06 %	
豊住地区	31	5.46 %	
遠山地区	137	4.43 %	
ニュータウン 地区	吾妻	23	4.02 %
	加良部	23	7.93 %
	橋賀台	31	5.61 %
	玉造	50	2.94 %
	中台	25	2.46 %
	小計	152	3.68 %
下総地区	153	7.41 %	
大栄地区	225	7.96 %	
合計	1,362	5.30 %	

平成 30 年 6 月より

空き家バンクを設置

<登録状況>

所有者(貸主) 1 件

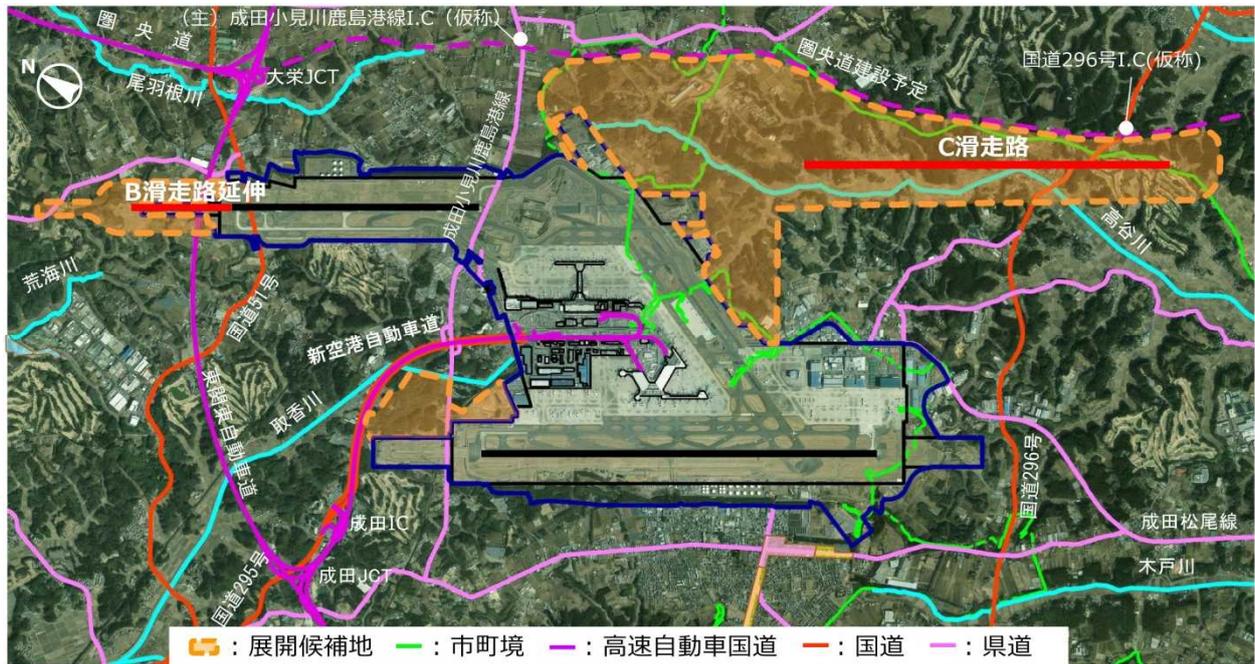
利用者(借主) 4 件

(10 月 1 日現在)



## 空港対策特別委員会

### 1. 成田空港の更なる機能強化（年間発着枠 30 万回 ⇒ 50 万回）



2018年3月13日、環境対策等の遵守を前提に、以下の3点について合意。

- ① 滑走路の増設（C滑走路／3,500m）
- ② B滑走路の北側延伸（2,500m ⇒ 3,500m）
- ③ 夜間飛行制限の緩和（6:00～23:00 ⇒ 5:00～0:30）

なお、③夜間飛行制限の緩和については、C滑走路供用までの当面の運用として、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催までにA滑走路のみ、6:00～0:00までの運用を開始するとともに、22時台の便数制限を撤廃。

#### 内窓効果体験住宅

1. 日 時：2018年9月12日(水) 10時から公開
2. 場 所：成田市西大須賀 1775-1
3. 予約方法：電話による事前予約
  - ・電話番号：0570-000-955
  - ・受付時間：平日9時～17時(12月29日～1月3日を除く)



出典：成田国際空港株式会社 2018年8月31日 ニュースリリースより

## 2. 成田ナンバー版図柄入りナンバープレート



フルカラー（寄付金あり）

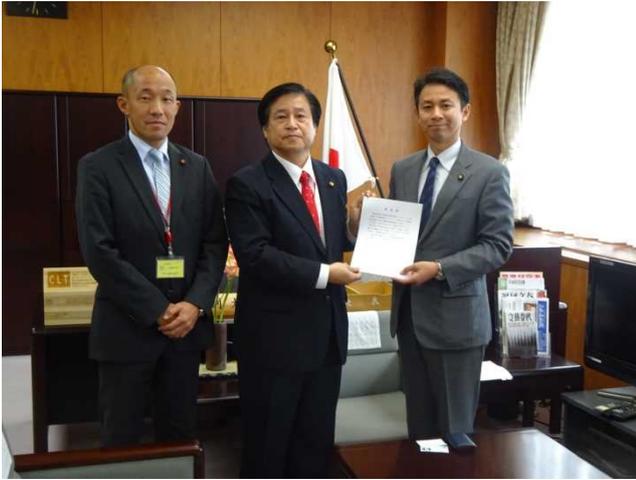
モノトーン（寄付金なし）

- デザインコンセプト：「飛行機が飛ぶ街」で成田ナンバー対象の7つの市町を「虹」と「飛行機」で表現
- 対象地域：成田市、富里市、山武市、神崎町、多古町、芝山町、横芝光町
- 交付手数料：普通車、軽自動車・・・7,400円  
大型車・・・11,000円
- 寄付金：フルカラーの図柄を希望の場合、交付手数料に1,000円以上の寄付が必要。寄付金無しの場合は、モノトーン(白黒)となる。  
 (※ 寄付金は、成田ナンバー対象地域の交通サービス改善や観光振興に充てられる。)
- 交付開始時期：平成30年10月1日より

新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会



1. 要望活動 (国や県に対して事業の補助等の要望活動を実施)



(農林水産副大臣に要望書を提出)



(千葉県に要望書を提出)

2. 委員会活動 【平成29年12月委員会設置】

- 12月27日(水) 10:00- 委員会運営に関する協議会
- 1月12日(金) 10:00- 「新市場の施設整備について」
- 1月19日(金) 国に対する要望活動
- 1月19日(金) 14:30- 「財政負担について」「輸出拠点化事業について」
- 1月22日(月) 13:30- 市場関係者との懇談会
- 1月26日(金) 10:00- 委員会運営に関する協議会
- 1月31日(水) 県に対する要望活動
- 2月 2日(金) 14:00- 「運営手法について」「その他」
- 3月 7日(水) 10:00- 議案審査
- 3月16日(金) 13:30- 議案審査
- 6月12日(火) 10:00- 「卸売市場の再整備及び輸出拠点化推進事業について」
- 7月 2日(月) 市場関係者からのヒアリング(水産&青果)
- 7月13日(金) 14:00- 「ヒアリングの実施報告」「施設使用料、移転支援策、運営手法」「事業の進捗について」
- 9月10日(月) 14:00- 議案審査



(市場関係者との懇談会の様子)



(移転に関するヒアリングの様子)

### 3. 委員会活動における成果

- ①国からの補助金が当初の 12 億 8,000 万円から約 23 億円に増額となった。
- ②施設使用料、駐車場使用料金の見直しが行われた。
- ・ 開場から 2 年間は青果仲卸売場共用部分の使用料を免除。
  - ・ 駐車場使用料は、開場から 2 年間は現在と同様に無料で、その後は当初案の 3,500 円から、2,000 円に減額。
- ③水産仲卸売場の設置コマ数を事業者の要望を元に増設した。
- \* 委員間による自由討議を行った

### 4. 今後のスケジュール等について

10 月 高機能物流棟 事業者決定 (14 事業者から応募)

11 月 集客施設棟事業者募集開始 → 3 月 事業者決定

2020 年 秋から冬に開場予定



( 新市場用地 視察の様子 )



( 「日本の食品 輸出 EXPO」の様子 )



